

電波時計 取扱説明書 (報時付掛け時計)

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造 売先元 リズム株式会社

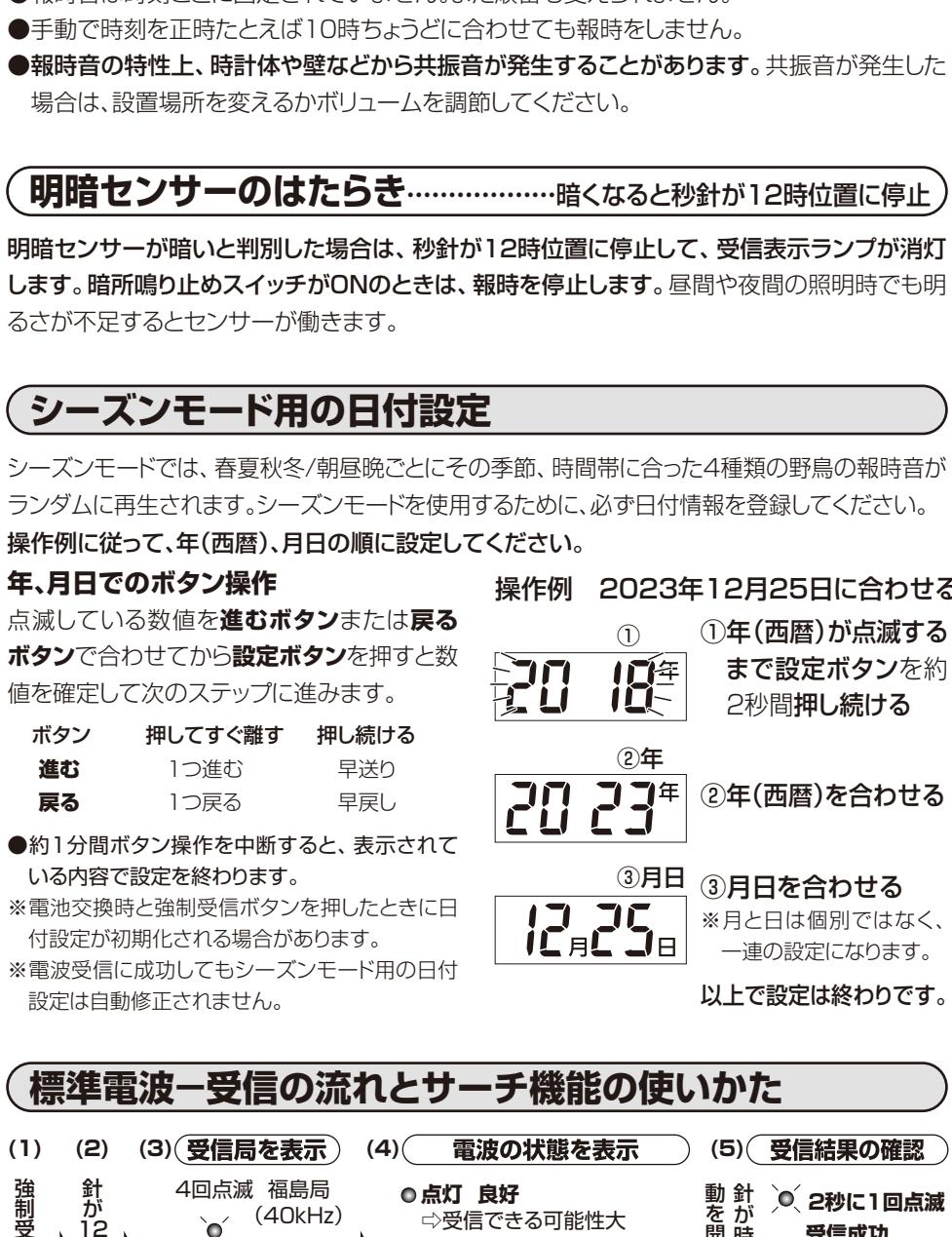
〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12
<https://www.rhythm.co.jp>

電池は付属しておりません。単3形アルカリ乾電池を6個ご用意ください。

各部の名称と役割

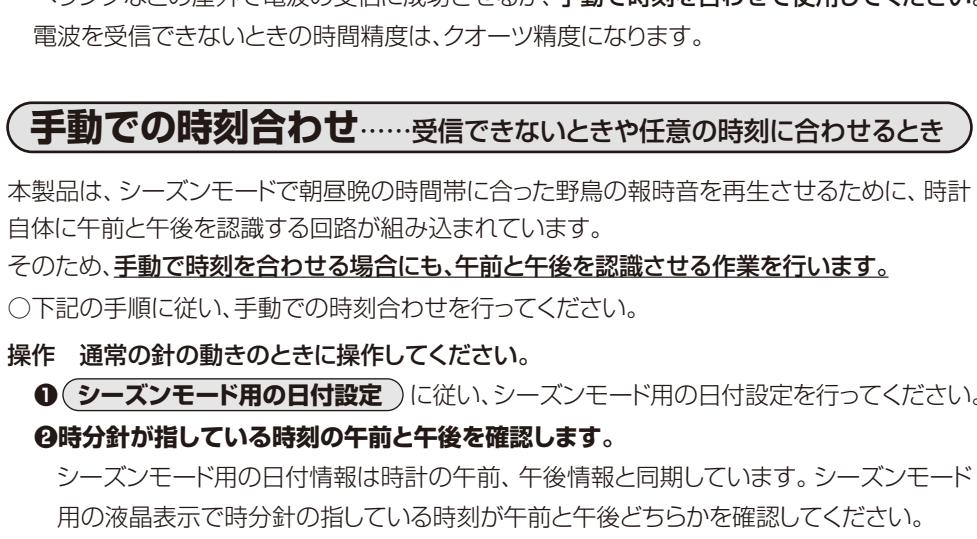
○図は操作説明用図で、実際の商品と異なることがあります。

(正面) (裏面)



電池の入れかた

電池ぶたを取り外し、電池ホルダーの⊕表示に合わせて6個の単3形アルカリ乾電池を推奨)を入れ、電池ぶたを取り付けください。



注意

電池の⊕が指示と逆向きに入れる、電池の液漏れ・発熱・破裂の原因となります。

(裏面操作部) 強制受信を押すと受信が開始します。

②進む 手動時刻合わせ状態のとき 押して離すと1分進み、押し続けると早送りします。

③時刻合わせ 約2秒間押し続けると手動時刻合わせ状態になります。手動時刻合わせ状態のときに押すと、通常の時刻表示に戻ります。

④受信表示ランプ 受信の成功/失敗、受信機能の設定状態などを点灯、点滅、消灯でお知らせします。

使用方法 電池を入れて時刻を合わせる

標準電波を利用しないで、手動で時刻を合わせる場合は、(手動での時刻合わせ)を参照してください。

○窓際など電波の受信しやすい所でお使いください。

①操作中に大きな音が鳴らないように音量スイッチを小にする

②電池ホルダーの⊕表示に合わせて電池を入れる

③強制受信を押す (標準電波-受信の流れとサーチ機能の使いかた) 参照

針は12時に移動して、受信が終わるまで停止します。

※電池を入れた後は必ず強制受信を押してください。

※早送りの途中で針が一時停止することがあります。

※受信中はシーズンモード用以外のボタン操作をしないでください。

④シーズンモード用の日付を設定する (シーズンモード用の日付設定) 参照

⑤(時計の掛けかた)に従い、時計を確実に掛ける

⑥16分待って受信結果を確認する

受信が終わると針が動き出します。

受信表示ランプで受信結果をお知らせします。

2秒に1回点滅：受信成功(正しい時刻)

消灯：受信失敗(不正確な時刻)→(標準電波を受信できない場合)へ

■ 報時機能の設定 お好みに応じて設定してお使いください。

報時モード切替スイッチ

野鳥の報時音はシーズン/ランダム/カッコー/OFFの選択式です。お好みに応じて選択してください。

シーズン：春夏秋冬/朝晩などに、その季節、時間帯に合った4種類の野鳥の鳴き声がランダムに報時します。

※収録野鳥数は48種類+シーケレット1種類です。

ランダム：48種類+シーケレット1種類の野鳥の鳴き声がランダムで報時します。

カッコー：カッコーの鳴き声で報時します。

OFF：鳴りません。

暗所鳴り止めスイッチ

ON：暗になると明暗センサーと連動して報時を停止します。

OFF：暗になつても常時報時します。

音量

報時音量は小/中/大/最大の4段階切替式です。

モニター (報時音の試聴)

モニターを押すと報時音が1回鳴ります。報時音が鳴っているときにモニターを押す次の報時音に切り替わります。

※モニターボイスは各モードとも固定の順番で順番に再生され、カッコー選択時のミカッコーの鳴き声だけが鳴ります。モニターボイスの順番は、モニターボタンを押すから約1分後にリセットされます。

●報時音は正常に点滅しているときは、ノイズが原因と考えられますので、設置場所を変えて強制受信を押してください。

●受信表示ランプは25時間以内の受信結果を表示します。

■ 時計の掛けかた

△ 注意 掛けかたが不適切な場合、落下する危険があります。

○掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部に掛け具(木ねじ)がしっかりと掛かっていることを確認してください。

○垂直に掛けしてください。傾くと掛け具かられるおそれがあります。

○市販の掛け具を使用するときは、壁掛け部にしっかりと掛かるものを選んでください。

○アダプターを開けるときの振動が伝わらない所に設置してください。

○掛け具以外のところに掛け具を掛けないでください。

△ 注意 電波受信機能のON/OFFの切り替え操作

誤受信しやすい所で使用する場合や意図的に時間をずらしてお使いになるときには、電波を受信しないようにすることができます。この場合、時間精度はクオーツ精度になります。

操作 *通常の針の動きのときには操作してください。

①シーズンモード用の日付設定に従い、シーズンモード用の日付設定を行ってください。

②時分針が指している時刻の午前と午後を確認します。

シーズンモード用の日付情報は時計の午前、午後情報を同期しています。シーズンモード用の液晶表示で時分針が午前かP(午後)かを確認してください。

③時分針が指している時刻の午前と午後を合わせる

午前(AM)ボタンと午後(PM)ボタンを同時に押すと、時計が午後になります。

※時計が午後になります。

④受信結果を確認する

受信が終わると針が動き出します。

受信表示ランプで受信結果をお知らせします。

2秒に1回点滅：受信成功(正しい時刻)

消灯：受信失敗(不正確な時刻)→(標準電波を受信できない場合)へ

標準電波-受信の流れとサーチ機能の使いかた

(1) (2) (3) (受信局を表示) (4) (電波の状態を表示) (5) (受信結果の確認)

強制受信ボタンを押すと受信が止まります。

針が12時に移動して、受信が終わるまで停止します。

※時計が午後になります。

①受信ボタンを押すと受信が止まります。

②時計が午後になります。

③受信結果を確認する

受信が終わると針が動き出します。

受信表示ランプで受信結果をお知らせします。

2秒に1回点滅：受信成功(正しい時刻)

消灯：受信失敗(不正確な時刻)→(標準電波を受信できない場合)へ

電波受信機能の使いかた

受信しやすい所を探すには窓際など電波の受信しやすい所でお使いください。

○朝までそのままにしておく

一般的に、夜間は電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておくと受信できる可能性が高くなります。

●場所を変える「受信やり直し」

電波の受信しやすい忍ざわで、手動で時刻合わせをしてください。

●時刻合わせで使用する

ベランダなどの屋外で電波の受信に成功させるか、手動で時刻を合わせて使用してください。

電波を受信できないときの時間精度は、クオーツ精度になります。

●古い電池と一緒に新しい電池を混ぜない

電池の交換時期になると、時計が止まることがあります。

●時計が止まると、受信が止まります。

●時計が止まると、受信が止まります。